

愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)
「現代中国政治とアジア世界平和構築」研究会



中国外交史と『地域』『周辺』 -東アジア歴史学の方法論-

講師 川島 真 氏

北海道大学大学院法学研究科助教授

パネリスト：加々美 光行（ICCS所長・本学教授）

概要：

川島氏は、中国外交に対する安易な「中華思想」的解釈を、「オリエンタリズムの流れの一つ」として退け、中国外交のリアリズムに注目するべきであると説く。中国は20世紀初頭、自らを「世界の中心」ではなく「万国の一つ」とする認識転換を行った。その中で中国の新たな『地域』『周辺』観も生じることとなったが、「反日外交などの戦略」もこの認識転換の中から生じたとする。中国外交のリアリズムが、日本をどのように見据えてきたか、また今後どのように見据えるかを論じる。

2005年6月11日(土) 10:00~12:30

愛知大学車道校舎 本館8階K804教室

* 講演は日本語でおこないます。(中国語通訳あり) * 申し込み不要。



【主催】愛知大学国際中国学研究センター

【お問い合わせ先】愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)事務室

〒470-0296 愛知県西加茂郡三好町黒笹 370

Tel: 0561-36-5637 (内線 2862) Fax: 0561-36-5422 (内線 2869)

聴講無料